

2022年度「アルミニウム圧延品」需要見通し

一般社団法人 日本アルミニウム協会

(単位：トン)

	2020年度 実績		2021年度 見込み		2022年度 見通し	
	トン	前年度比(%)	トン	前年度比(%)	トン	前年度比(%)
板類	1,061,306	▲ 6.1	1,173,721	+10.6	1,210,900	+3.2
押出類	673,327	▲ 10.1	722,253	+7.3	725,900	+0.5
板押計	1,734,633	▲ 7.7	1,895,974	+9.3	1,936,800	+2.2
箔	110,592	+4.2	125,183	+13.2	132,200	+5.6

① 概況

●2021年度需要見込み

板押合計で、1,896千トン、前年度比+9.3%。(4年ぶりにプラス)

うち、板類は、1,174千トン、前年度比+10.6%。(5年ぶりにプラス)

「缶材」は家飲み需要により、ビール類やRTDなどのアルコール飲料が堅調に推移、清涼飲料はテレワークの普及などにより需要が減少するも、缶全体ではプラス。「自動車」は軽量化ニーズにより、アルミパネルの採用車種が増加しプラス。「金属製品」は箔地が好調、印刷版も2020年のコロナ感染拡大によるチタン需要激減から若干の回復の見込み。半導体製造装置向けの厚板を含む「その他」も、世界的な需要増によるプラスを見通す。

うち、押出類は、722千トン、前年度比+7.3%(4年ぶりにプラス)

「建設」はコロナ禍から緩やかに回復し、住宅着工戸数の増加に伴いプラス。「自動車」はアウトドア・レジャー需要や、密を避けるための移動手段として二輪の需要が拡大。

箔は、125千トン、前年度比+13.2%。(2年連続でプラス)

「電気機器」は、ITリモート等などのデジタル化の進展、5Gの普及、EV車の世界的な生産増などによりコンデンサ、リチウムイオン電池ともに好調、「食料品」は、コロナ禍による需要減が継続、一部素材転換もあり。

●2022年度見通し

板押合計で、1,937千トン、前年度比+2.2%。(2年連続でプラス)

うち、板類は、1,211千トン、前年度比+3.2%。(2年連続でプラス)

「缶材」は前年と同じ傾向が継続しほぼ横ばい。「自動車」はコロナ状況、半導体調達、地政学的リスクなど不安要素はあるものの、需要は旺盛、カーボンニュートラルの観点から、アルミパネル採用の加速を予想。半導体製造装置向けの厚板も引き続き堅調を見通す。

うち、押出類は、726千トン、前年度比+0.5%。(2年連続でプラス)

輸送分野は二輪関連が引き続き高水準、トラックも自動車生産の回復を受けて増加を見通す。「建設」は住宅着工戸数が減少、一戸あたりのアルミ使用量も減少し、マイナスとなる見通し。(サッシ協会予測前年度比▲0.9%)

箔は、132千トン、前年度比+5.6%。(3年連続でプラス)

「食料品」はコロナ影響の落ち着きに伴い、インバウンド需要までは見込めないものの、国内需要の回復によりプラスを見通す。「電気機器」は、国際情勢の悪化や半導体不足など、懸念材料はあるものの需要は旺盛。脱炭素化に向けた取り組みとともに、各種デジタル改革に伴う需要拡大が見込まれる。

② 主要部門別補足説明

1. 板類

<食料品部門>

2021年度 (+2.2%)	○缶材— +2.2% ・ 家飲み需要により、ビール類、RTDなどのアルコール飲料が堅調に推移。 ・ 清涼飲料は、テレワークの普及、外出自粛などにより、販売減少。
2022年度 (+0.3%)	○缶材— +0.2% ・ RTD、健康志向の機能性アルコール飲料などは引き続き堅調を見通す。 ・ 今後のコロナ動向次第だが、脱プラスチックの影響によりボトル缶は若干増加。

注1) : 左欄の (%) は前年度比。以下同様

<金属製品部門>

2021年度 (+11.9%)	○箔地— +13.2% ・ EVの生産増、各方面でのデジタル化の進展等によりコンデンサ、LIB向け好調。 ○その他の金属製品— +7.1% ・ 印刷版は2020年のコロナ感染拡大によるチラシの需要激減から若干の回復。
2022年度 (+4.9%)	○箔地— +5.6% ・ デジタル変革、脱炭素に向けた取り組みなどにより、引継ぎ電気機器向けが伸びる。 ○その他の金属製品— +2.4% ・ 印刷版は国内材回帰の流れあり、若干のプラスを見通す。

<電気機械部門> 注: RAC=ルームエアコン PAC=パッケージエアコン

2021年度 (+4.8%)	○民生用— +7.9% ・ テレワークの普及により各居室向けRACが堅調、商業施設など業務用のPACも若干回復。 ○その他電気— +1.7% ・ 需要は堅調。GIGAスクール構想やITリモートの普及など、多方面でデジタル化が進展。
2022年度 (+3.5%)	○民生用— +4.4% ・ RACは在宅勤務の更なる普及による各居室設置を期待。 ○その他電気— +2.6% ・ 5G対応スマホの普及、企業活動や学校教育など各方面で更なるデジタル化が進む。

<輸送用機械部門>

2021年度 (+13.3%)	○自動車材— +14.1% ・ 半導体不足やコロナ感染の再拡大による部品調達遅延などにより、自動車減産の影響はあったが、自動車軽量化ニーズによるアルミの新規採用車種が増加。
2022年度 (+8.2%)	○自動車材— +8.6% ・ コロナ状況や半導体調達、世界情勢など不安要素もあり先行きは不透明だが、自動車生産需要は旺盛、軽量化ニーズによりアルミの採用もさらに進展すると予想。

<その他>

2021年度 (+22.2%)	<ul style="list-style-type: none"> ITリモート等のデジタル化の進展、大型テレビや携帯ゲーム機などの巣ごもり需要もあり、世界的に半導体需要が伸び、製造装置向け厚板が出荷増。
2022年度 (+7.8%)	<ul style="list-style-type: none"> 感染拡大の防止やカーボンニュートラルの観点から、各国でデジタル化が更に進展、半導体製造装置向け厚板は引き続き堅調を見通す。

2. 押出類

<輸送用機械部門>

2021年度 (+3.7%)	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車材+3.6% 海外でのアウトドア・レジャー需要の高まりや、密を避けるための移手段として二輪車需要が急増。海外向けを中心に高水準の出荷量となった。 トラックは半導体不足、部品不足の影響により、生産台数が下期後半にかけて大幅に減少。
2022年度 (+2.3%)	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車材+2.3% 二輪関係は前年よりは減少するも、引き続き高水準を見通す。 トラックは部品調達の遅れが解消されるにつれ、生産台数の回復を見通す。

<建設部門>

2021年度 (+4.8%)	<ul style="list-style-type: none"> 住宅着工戸数の増加、コロナ禍からの緩やかな回復などにより2020年比でプラスの見込み。
2022年度 (▲1.1%)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍影響からの回復を見込むが、木材などの各種素材や物流の高騰等の影響により住宅着工戸数は前年比微減、トップランナー制度により、アルミ製サッシから樹脂複合、樹脂サッシへの移行が進む。

注:トップランナー制度:エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行令。
サッシはより断熱性能のすぐれた製品を生産、販売することが義務付けられている。

3. 箔

<食料品部門>

2021年度 (▲4.6%)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ影響による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返され、外食・旅行関連等の需要減が継続。 レトルト食品の一部で、湯せんから電子レンジ対応パウチへの置き換わりあり。
2022年度 (+1.6%)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ影響の落ち着きに伴い、国内需要は回復に向かうも、インバウンド需要の回復までは見込めず。 食料品は今後の国際情勢によって供給リスクもあり。

<化学部門>

2021年度 (+1.2%)	<ul style="list-style-type: none"> 特殊要因によるジェネリック医薬品需要があり、医薬品用の包材の出荷が伸長。
2022年度 (+0.9%)	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品の供給不安が徐々に解消し、在庫確保のための出荷は減少するが、一方でコロナ不安による受診控えが緩和し処方箋薬が出る他、ワクチン接種による解熱鎮痛剤需要なども見込む。

<日用品>

2021年度 (▲6.1%)	<ul style="list-style-type: none"> 家庭箔は抗菌アルミホイルが衛生面から好調。一方でお弁当用アルミケース等はコロナ感染の再拡大の影響で減少。 容器はテイクアウト用などの需要はあったものの、同じくコロナ感染の再拡大により全体ではマイナスとなった。
2022年度 (▲1.6%)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ影響は落ち着くも、アルミ価格の高騰により、家庭用、業務用ともに買い控えや他素材への転換が進む可能性あり。

<電気機器部門>

2021年度 (+26.2%)	<p>○コンデンサー +22.8%</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車の電動化、通信（5G 基地局、データセンター）、蓄電（風力・太陽光）等、多くの分野で需要旺盛。 <p>○LIBー +32.2%</p> <ul style="list-style-type: none"> EV 車の世界的な生産増による車載用が増加した他、ウィルス対策としてのモバイルを利用した決済や入退室等、非接触型端末器が普及し、民生用も増加した。
2022年度 (+8.1%)	<p>○コンデンサー +0.7%</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際情勢の悪化やコロナ感染の再拡大、半導体不足などの懸念材料はあるが、需要は引き続き旺盛、高水準を見通す。 <p>○LIBー +14.5%</p> <ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス化の更なる普及等による民生需要の他、車載向けはEVの生産拡大による数量増の継続を見通す。

<建設>

2021年度 (+14.7%)	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック明けからの工事再開による需要増に、自宅で過ごす時間が増えたことによるリフォーム需要が加わり、出荷は好調。前年比大幅プラスを見込む。
2022年度 (+1.1%)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続きリフォーム需要等により前年並みを見通す。

以上

③ 主要部門別出荷数量

板類

2022/3/24

		2020	2021	2022	増減率	
		(実績)	(見込み)	(見通し)	21/20	22/21
食料品	缶材	391,455	400,000	400,800	2.2	0.2
	その他	12,338	12,692	13,100	2.9	3.2
	小計	403,793	412,692	413,900	2.2	0.3
化学		547	470	500	▲ 14.1	6.4
金属製品	はく用	112,339	127,200	134,300	13.2	5.6
	その他金属	31,909	34,182	35,000	7.1	2.4
	小計	144,248	161,382	169,300	11.9	4.9
電気機械	民生用	35,404	38,218	39,900	7.9	4.4
	その他電気	36,804	37,435	38,400	1.7	2.6
	小計	72,208	75,653	78,300	4.8	3.5
輸送用機械	自動車(乗用車)	89,182	103,214	115,560	15.7	12.0
	自動車(熱交換器)	66,663	75,256	79,520	12.9	5.7
	自動車(その他)	15,727	17,231	17,420	9.6	1.1
	自動車 計	171,572	195,700	212,500	14.1	8.6
	船・鉄道・航空 他	11,435	11,719	12,000	2.5	2.4
	小計	183,007	207,419	224,500	13.3	8.2
精密機械		218	364	400	67.0	9.9
一般機械		17,239	24,454	26,000	41.9	6.3
建設	サッシドア	3,615	4,282	4,100	18.5	▲ 4.3
	内外装 他	26,849	27,770	27,700	3.4	▲ 0.3
	小計	30,464	32,052	31,800	5.2	▲ 0.8
その他		65,724	80,298	86,600	22.2	7.8
国内出荷計		917,448	994,784	1,031,300	8.4	3.7
輸出		143,858	178,937	179,600	24.4	0.4
合計		1,061,306	1,173,721	1,210,900	10.6	3.2

押出類

2022/3/24

		2020	2021	2022	増減率	
		(実績)	(見込み)	(見通し)	21/20	22/21
食料品	缶材					
	その他	415	498	500	20.0	0.4
	小計	415	498	500	20.0	0.4
化学		239	342	300	43.1	▲ 12.3
金属製品	はく用					
	その他金属	15,124	17,047	17,500	12.7	2.7
	小計	15,124	17,047	17,500	12.7	2.7
電気機械	民生用	5,580	6,253	6,450	12.1	3.2
	その他電気	11,539	14,052	14,550	21.8	3.5
	小計	17,119	20,305	21,000	18.6	3.4
輸送用機械	自動車(乗用車)	62,285	64,713	67,400	3.9	4.2
	自動車(熱交換器)	28,454	30,684	30,600	7.8	▲ 0.3
	自動車(その他)	31,456	31,144	31,500	▲ 1.0	1.1
	自動車 計	122,195	126,541	129,500	3.6	2.3
	船・鉄道・航空 他	12,691	13,396	13,600	5.6	1.5
	小計	134,886	139,937	143,100	3.7	2.3
精密機械		8,976	10,192	10,500	13.5	3.0
一般機械		33,100	39,247	40,900	18.6	4.2
建設	サッシドア	266,858	281,714	277,000	5.6	▲ 1.7
	内外装 他	143,248	148,225	148,100	3.5	▲ 0.1
	小計	410,106	429,939	425,100	4.8	▲ 1.1
その他		45,562	54,158	56,000	18.9	3.4
国内出荷計		665,527	711,665	714,900	6.9	0.5
輸出		7,800	10,588	11,000	35.7	3.9
合計		673,327	722,253	725,900	7.3	0.5

圧延品計（板類＋押出類）

2022/3/24

		2020	2021	2022	増減率	
		(実績)	(見込み)	(見通し)	21/20	22/21
食料品	缶材	391,455	400,000	400,800	2.2	0.2
	その他	12,753	13,190	13,600	3.4	3.1
	小計	404,208	413,190	414,400	2.2	0.3
化学		786	812	800	3.3	▲ 1.5
金属製品	はく用	112,339	127,200	134,300	13.2	5.6
	その他金属	47,033	51,229	52,500	8.9	2.5
	小計	159,372	178,429	186,800	12.0	4.7
電気機械	民生用	40,984	44,471	46,350	8.5	4.2
	その他電気	48,343	51,487	52,950	6.5	2.8
	小計	89,327	95,958	99,300	7.4	3.5
輸送用機械	自動車(乗用車)	151,467	167,927	182,960	10.9	9.0
	自動車(熱交換器)	95,117	105,939	110,120	11.4	3.9
	自動車(その他)	47,183	48,375	48,920	2.5	1.1
	自動車 計	293,767	322,241	342,000	9.7	6.1
	船・鉄道・航空 他	24,126	25,115	25,600	4.1	1.9
	小計	317,893	347,356	367,600	9.3	5.8
精密機械		9,194	10,556	10,900	14.8	3.3
一般機械		50,339	63,701	66,900	26.5	5.0
建設	サッシドア	270,473	285,996	281,100	5.7	▲ 1.7
	内外装 他	170,097	175,995	175,800	3.5	▲ 0.1
	小計	440,570	461,991	456,900	4.9	▲ 1.1
その他		111,286	134,456	142,600	20.8	6.1
国内出荷計		1,582,975	1,706,449	1,746,200	7.8	2.3
輸出		151,658	189,525	190,600	25.0	0.6
合計		1,734,633	1,895,974	1,936,800	9.3	2.2

箔

2022/3/24

	2020	2021	2022	増減率		
	(実績)	(見込み)	(見通し)	21/20	22/21	
食料品	25,296	24,125	24,520	▲ 4.6	1.6	
たばこ	524	490	480	▲ 6.5	▲ 2.0	
化学	9,075	9,184	9,270	1.2	0.9	
日用品	家庭箔	1,249	1,172	1,125	▲ 6.2	▲ 4.0
	その他	1,527	1,435	1,440	▲ 6.0	0.3
	小計	2,776	2,607	2,565	▲ 6.1	▲ 1.6
その他金属	591	724	690	22.5	▲ 4.7	
電気機器	コンデンサ	23,113	28,383	28,570	22.8	0.7
	LIB	29,873	39,481	45,200	32.2	14.5
	その他電気	5,059	5,398	5,390	6.7	▲ 0.1
	小計	58,045	73,262	79,160	26.2	8.1
機械器具	632	595	600	▲ 5.9	0.8	
建設	1,897	2,176	2,200	14.7	1.1	
その他	10	15	15	50.0	0.0	
国内出荷計	98,846	113,178	119,500	14.5	5.6	
輸出	11,746	12,005	12,700	2.2	5.8	
合計	110,592	125,183	132,200	13.2	5.6	

策定数値については、アルミ圧延業の活動実績を全般的に把握・周知するために、会員企業から収集した情報を客観的に統計処理して概括的に公表しているものであり、会員企業の現在または将来の事業活動における重要な競争手段に具体的に関係する情報について、会員企業との間で収集・提供を行い、相互間での予測を可能にするようなものではありません